

## 平成 28 年 6 月期月次景況調査結果

この調査結果は、中小企業庁の指定事業に基づいて設置された山口県内の情報連絡員 60 人に、本会が新たに選んだ 20 人を加えた 80 人の連絡員より業界動向を把握した結果です。

6 月の業種別景況の前年同月比 DI 値は、好転が 1 業種、昨年同等が 11 業種、悪化が 2 業種の結果で、売上高及び収益状況も好転せず、依然として停滞している状況である。輸送機器のように受注が好調な業種もあるが、小売業等では売上の減少が続いている業種もある。  
中小企業の景況感は、厳しいや今後厳しくなるとの報告が多く景気の先行き不透明感が増大している。

### 山口県の主要指標 DI 値（平成 28 年 6 月末現在）

※DI 値とは、前年同期に比べ「増加」・「好転」したとする企業割合から「減少」・「悪化」したとする企業割合を差し引いた値です。

#### 業界の景況

（〈好転〉－〈悪化〉＝〈DI 値〉）

前年同月比は、好転： 1.3% 悪化：40.0% DI 値：▲38.7% ポイント

#### 売上高

（〈増加〉－〈減少〉＝〈DI 値〉）

前年同月比は、増加： 10.0% 減少：42.5% DI 値：▲32.5% ポイント

#### 収益状況








（〈好転〉－〈悪化〉＝〈DI 値〉）

前年同月比は、好転： 7.5% 悪化：38.8% DI 値：▲31.3% ポイント

### 山口県の業種別 DI 値(業界の景況)（平成 28 年 6 月末現在）

				
30 以上	30 未満～ 10 以上	10 未満～ ▲10 以上	▲10 未満～ ▲30 以上	▲30 未満

食料品	織 維 工 業	木材・ 木製品	印 刷	窯業・ 土石製品	一 般 機 器	輸 送 機 器	全 製 造 業
▲42.9	0.0	▲33.3	▲100.0	▲83.3	▲22.2	50.0	▲36.4
							

卸売業	小売業	商店街	サービ ス 業	建設業	運輸業	その他	全 非 製 造 業
▲60.0	▲44.4	▲75.0	▲27.3	▲20.0	▲42.9	▲100.0	▲40.4
							

全 体
▲38.7


特記事項（景況の変化とその原因・現状等、企業経営・業界での問題点）

食料品	販売価格を値上げした組合員が少しあった。フジグラン宇部における地産地消フェアは横ばい。名古屋の丸栄百貨店催事は昨年より参加者が減少。	パン・菓子製造業
	5月度は対前年▲17%と大幅なダウントレンド。6月も月末時点で▲15%と厳しい状況。大河ドラマ効果の反動ともいえる利用者の減少が続いている。世界遺産による集客効果は限定的であるので、県及び萩市の明治維新150年関連の企画に積極的に関わっている。メディア露出はNHKや月刊誌を中心に依然高水準で推移している。6月23日、萩市長出席のもと通常総会・従業員慰労会を開催した。空調機器のうちガスヒートポンプ系統の入れ替え工事を実施、整備費は約1,100万円。経済産業省の省エネ補助金を活用しようとしたが応募者多数のため断念、自己資金で実施。	水産食料品製造業 萩市
	商品の動きが鈍い。全体的に景気の悪い雰囲気が広がっているように思う。	水産食料品製造業 下関市
	例年に無いような梅雨前線の影響で暴風雨や長雨が続き、田植作業の遅れや農作物への影響が懸念されている。また、月末に大型台風が発生するなど、今年の暴風雨災害による損失が企業経営に影響を及ぼしかねない状況となっている。突然の自然災害へ対応できるようなインフラの整備と保険制度の充実を望む。	精穀・製粉業
繊維工業	7月からのキャンペーン分の追加発注が再度あったこともあり、主力販売取引先からの発注増加で9月末までの受注量がある。今年度になって途中採用が困難な状況で、高卒生の採用は今年度だけでなく来年度も同様である。労働集約型の企業の採用は難しくなっているのか、学校並びにハローワーク等で求人をしているが問合せも皆無である。外国人技能実習生は現在、中国人26名、ベトナム人28名の合計54名。7月にベトナム人4名、11月にベトナム人6名の来日の予定である。	下着類製造業
	安定して仕事量がある。	外衣・シャツ製造業 山口市
	今のところ円高の影響はないが、消費者心理は買い控えになるのではないかと心配している。	外衣・シャツ製造業 下関市
	数ヶ月先迄の仕事量が確保できているが、生地、資材等の揃いが悪く生産性が上がりず売上が上がらない。販路の開拓に取り組んでいるが、依然として条	外衣・シャツ製造業 萩市

	件が厳しく受注できないので経営が厳しい。	
木材・木製品	毎月一定量の乾燥ではなく必要な時に乾燥作業を実施するため資金繰りが大変。今後は、組合員の乾燥量を増やしていきたい。	製材業・木製品製造業 山口市
	売上高、収益状況等若干上向いている組合員もいる。	製材業・木製品製造業 下関市
印刷	業界は市場の縮小やインターネットによる受注業者市場参入により、過当競争の状況が続いており、この影響を受けて販売価格の下落傾向が続いている。市場の変化を受け営業社員のレベルアップを目指して印刷検定試験の見直しが検討されている。	印刷 下関市
	大きい受注もなく、工場も動きがなかった。	印刷 山口市
窯業・土石製品	公共工事がほとんどなくなり民間の工事が少し入る程度。厳しい状況がまだまだ続く模様。 (平成27年6月) 骨材 70%、路盤材150%、再生材100% ↓ (平成28年6月) 骨材 81%、路盤材 82%、再生材 92% 人材は人間関係もあり相変わらず入ったり辞めたりと長続きしない状況。	砕石製造業
	出荷量は、前月比87%、前年同月比83%。例年、年度当初の出荷量は年度末に比較して減少する。現時点では、セメント・骨材等の資材調達で特に問題はなく生コン価格も安定している。	生コンクリート製造業
	6月前半は天候に恵まれたが、梅雨時期の後半は一度に降る雨の量が多く外仕事ははかどらない。最近では国産材使用の依頼が多く雨の日に注文分の加工をしているが、あまり忙しいというほどではない。	石工品製造業
	昨年の6月は、観光客が少ない月にも関わらず、萩城、城下町、松陰神社等萩の観光地は大河ドラマの影響もあってかなりの賑わいがあった。今年になって観光客の落ち込みは顕著で、一昨年の観光客数よりも落ち込んでいるような印象。売上げも一昨年6月と比べて同等～やや減少といったところである。当組合が商品を提供している浅草のアンテナショップにおいても、6月の売上げは先月と比べてかなり落ちている。(このショップは27年12月のオープンのため昨年との比較は出来ない。)	陶磁器・ 同関連製品製造業

<p>一般機器</p>	<p>6月の景況は前月に引き続きどちらかと言えば芳しくない状況にある。海外工事の部品製造は依然として受注が無い。ある組合員は工場内外の清掃・ペンキ塗りをしており休眠状態であるがお陰できれいになったとこぼしている。英国のEU離脱の報道は世界に大きな衝撃を与え、自動車部品の仕事を受注する組合員は不安に思っており、リーマンショック時と同様の問題となれば組合で早めに協議をし対応策を考えたい。</p>	<p>一般機械器具製造業 防府市</p>
	<p>機械検査、機械加工関係の下請け企業の受注状況は回復のきざしあり。惣菜、自動車、造船関係は好調で残業も多く組合は36協定の遵守を指導している。食品加工、食肉加工業、溶接関係、惣菜等は引き続き人材の確保が困難であり、外国人技能実習生受け入れ増員や新規の相談が多く、業種に関係なく人材が不足している模様。国の制度改正が継続審議になったことに伴い介護施設からの問い合わせが増えている。</p>	<p>一般機械器具製造業 宇部市</p>
	<p>前年同月、また、5月とほぼ同じ状態で推移している。</p>	<p>一般機械器具製造業 宇部市</p>
	<p>金型設備操業度は4月、5月の受注低迷が響いてやや下回っている状況だが、これを機に製造課の人員ローテーションを行い多能化教育を進めている。現時点では9月末までの仕事量は確保しているが、受注予算にはまだ不足しており、リピート顧客、新規顧客の取り込みと試作金型から量産金型への展開が必須である。英国のEU離脱問題で円高が進み、また、三菱自動車の燃費不正問題で下請け企業が倒産している等で今後国内の製造業がどうなるのか先行きが不安になる。成形製品の設備稼働率は前年より上昇傾向だが、民生部品（家電・電子部品）など製品毎の受注量変動が激しく、先が読みにくい状況が続いている。</p>	<p>特殊産業用機械製造業</p>
<p>輸送機器</p>	<p>鉄道車両、精密加工部門ともに作業量に恵まれ、景況は好転してきている。しかし取引単価は厳しく値上げも難しく、依然として経営状況は厳しい。</p>	<p>鉄道車両・ 同部品製造業</p>
	<p>若干、悪化しつつある。</p>	<p>船舶製造・修理業</p>
<p>卸売業</p>	<p>海苔の入札も終わり一段落したこの時期は梅雨でもあり海苔の動きは少ない。海苔は湿気を嫌うので、6月の在庫は前年同月比で24.6%増加した。「いりこ」の入札が始まったがまだまだ出荷量が少ない。</p>	<p>乾物卸売業</p>
	<p>仕入量が不足しており在庫も無い「身動きが取れない」状況である。昨年からフグの高騰が続いており著しい高値となっている。他の鮮魚も魚種が少ない。</p>	<p>生鮮・魚介卸売業</p>

	山口宇部道路と中国縦貫道の接続により空き倉庫の問合せが増加している。	各種商品卸売業 山口市
	4月に医療法の改正があり薬価改正の影響で販売価格が低下している。医療業界は今後更に厳しくなると予想される。	各種商品卸売業 下関市
小売業	夏物の日焼け止めや化粧水の売上が前年同月よりも減少している。また、4～6月の売上が上がっていないのでやはり景気が悪いのだと思う。	化粧品小売業
	組合員の小売商店はギリ貧状態でよくなる兆しは見えず、現状維持が精一杯の状態。地区の中小企業者の動向は、6月は雨の日が多く売上が減少。地区内でも年金収入額の格差・家庭の収入額の格差等の格差社会が広がりつつあり、特にシングルマザーが増えて子育てに苦労している家庭が増えつつある。こうした環境下で消費の伸びは期待できず、事業主は苦戦している。参議院選後の新たな国の政策、特に地方創生策に期待している。小規模事業者への求職希望者が少なく労務管理に苦労している。	各種商品小売業 岩国市
	七夕まつり、中心商店街の夏まつり、お化け屋敷などをはじめとした夏のイベントは例年通り実施する。	各種商品小売業 周南市
	高額・高級品と衣料品の消費が低迷している。大雨の影響もあり人出が鈍い。5月の実績は1.7%で、6月22日時点ではプラマイゼロである。	各種商品小売業 山口市
	6月は全店ベースで売上は前年を上回ったが、組合員店ベースでは客数、売上とも前年を下回る売上状況である。	各種商品小売業 長門市
商店街	衣料品を中心に消費の減少と企業収益の悪化が続いている。衰退の一途を辿っているかと思うほど通行量の減少が著しいため組合では現在3件程度の活性化策を検討している。	山口市
	今忙しく売上があるものは盆提灯のみで他店を見まわっても良くない。実効性のある施策・対策はないものだろうか。	宇部市
サービス業	梅雨に入ってから異常な雨の量で客足の低下が気になる。	美容業
	消費税増税の延期で良かったと思ったが英国のEU離脱を消費者がどうとらえるか心配。	理容業
	昨年9月頃から約8か月間車検台数の減少傾向が続いていたものの懸念されていた程の影響は無く、5月後半からは平年並みの車検台数に戻ってきている。	自動車整備業
	下関エリアでも地区人口に比例し好不調がある。	スポーツ・健康教授業

	<p>宿泊人員、販売額が昨年4月から今年5月まで連続前年超できたが、今年是对前年100%と前年超とはならず。1施設、改装に伴い6月中旬から1ヶ月間休館となっていることが要因。</p>	<p>旅館業 山口市</p>
	<p>震災後はすぐ帰れる距離で現実から離れたい気持ちから熊本・大分方面の来客あり。その後は雨が多く問い合わせの電話もメールも無くなった。客単価はあがっているが客数が減少し、特にビジネスホテル系でブルーカラーの客層が減少している模様である。</p>	<p>旅館業 下関市</p>
	<p>入浴施設利用者は減少傾向が継続している。飲食部門の一部をテナントに移行した。食事利用者が増加したが、入浴者数に反映していないので今後の取組としたい。</p>	<p>旅館業 長門市</p>
	<p>熊本地震の義援金は50万円集まったが飲食業界としては精一杯かと思う。小郡支部では炊き出しのボランティアに行った寿司屋もある。連日の大雨で2次災害が懸念される場所であるが、東日本大震災の支援は今でも続けられているし、原発については生きている内に終わるかどうかであるので、気長に構えるのも一策に思う。6月は参議院選挙を控えいつものとおり飲食業界は静かであった。景況に目立つ変化はない。レノファ山口がJ2に昇格したがレベルの違いなかなか勝てないでいる。宇部支部と湯田支部ではレノファ応援イベントを開催中であるが盛り上がりも成績次第である。</p>	<p>飲食業</p>
	<p>梅雨に入り繁忙期も一段落した感じ。衣類から布団やカーペットにシフトしているが例年よりも需要が少ない。コインランドリーや家庭洗濯機の大型化が影響しているのではないかと思われる。</p>	<p>普通洗濯業</p>
建設業	<p>5月の山口支部中電への工事申請は144件（前年は119件）。太陽光発電への申請27件、オール電化申請44件（前年は太陽光30件、オール電化35件）、LED街路灯への切替・新設申請41件（前年は32件）であった。</p>	<p>電気工事業</p>
	<p>春先から工事量の減少が続いているが秋口に回復するであろう。工事量が不足する時期に苦悩する事業主が多く雇用の拡大・社会保険の加入が進まない。</p>	<p>左官業</p>
	<p>官公需の申請を取り止めたので発注が無くなり組合の継続も検討中である。</p>	<p>管工事業 岩国市</p>
	<p>前年度よりも発注量が多いもようで見通しはまあまあ明るいと感じている。ただ、組合地域外からの入札参加者も増えたので競争は激しくなっている。</p>	<p>管工事業 周南市</p>

	仕事量は大型物件の完了に伴い減少したが、小規模物件の数が多かった。相変わらず人手不足で忙しくしている割には売上が上がり減少した。小規模の物件でも1日単位の段取りであったことが原因であろう。今後、大型物件が出るまで忙しい割には売上が上がらない状況がしばらく続くであろう。	内装工事業
	年度始めは発注が少なく苦慮している。梅雨の長雨も足を引っ張っている。	土木工事業 柳井市
	今月も我が地域は残念ながら例年通り公共工事の発注はなかった。	土木工事業 周南市
	28年6月の受注高は対前年同月比53%。今年度の累計は対前年比で108%。	土木工事業 萩市
運輸業	梅雨に入り事故防止に一生懸命であった。荷動きは緩やかで稼働率は横ばい。円高・ドル安に左右され輸出・国内向けの流通は右肩下がりで、前年同月比で0.6%のマイナス。燃料費は0.6円の値上げ。現状の燃料価格は収益の改善にほど遠く従業員の給与値上げは出来ない。	一般貨物自動車運送業 下松市
	6月の輸送実績は対前年同月比で13%の減少で、年内はこの状況が続く見込みである。円高基調は続いており、今以上に海外生産への移行が進み自動車関連輸送は更に減少することも予想される。燃料費は3ヶ月連続の値上げ。	一般貨物自動車運送業 防府市
	運送に関しては、物量は若干増えているが運賃の低下がみられるようである。燃料の高止まりが収益状況に影響を及ぼしている。倉庫案件は安定している。	一般貨物自動車運送業 宇部市
	燃料価格が6月に入り5月より5円前後の値上げとなり、大変苦勞を感じている。政治的には都知事のスキャンダルより税の見直し等やることがある。もっと真剣に税に対して考えて欲しい。	一般貨物自動車運送業 下関市
	タクシーチケットの取扱い金額は、前年比▲7.7%（平成28年5月1日～平成28年6月20日分）。5月1日～31日分は▲8.7%、6月1日～20日分は▲6.3%。当組合の取扱いは、光市、下松市、周南市、防府市の地域だが、4月分は、周南▲6%、下松▲14%、光▲10%、防府市地区が▲8%で、組合員の全域で▲8.7%、地区外（員外）▲6.2%（金額少）で合計▲8.7%となった。例年 連休期間はタクシー利用が減少するのですが、大手企業や大病院、中小企業、個人利用と一般的に利用が減少している。主要燃料であるLPGは、CP（通告価格）と為替に連動して変動するが、ブタン、プロパンのCPが少し上がり（前月365\$/トンが今月373\$/トン）、為替が円高になったので前	一般旅客自動車運送業

	<p>月と同額となった。ガソリン（軽油重油も）は値上がりしているが、夏場のガス価格は比較的安定しており、前年6月分に比べると14%安価となっているので、車両代や整備費用が上昇しているなか、燃料費が下がっているのは大いに助かっているもようである。当地区のタクシー事業が特に不況業種なのかも知れないが、とても緩やかな回復基調が続いているとは思えず英国のユーロ離脱で円高が進むと景況感がますます厳しくなるように思われる。</p>	
	<p>鉄鋼関連の荷役が若干増えましたが僅かであるため不変とした。</p>	<p>港湾運送業</p>
<p>その他非製造業</p>	<p>介護業界の景況は年々悪化している。介護給付の減少が原因ではあるが今日の財政では仕方ない。</p>	<p>介護事業</p>